



FLAMINGO

令和6年4月30日発行
横浜市立荏田南小学校
学校だより 5月号

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/edaminami/>



運輸業界の2024年問題

校長 阿部 千鶴

校庭の周りに植えられたツツジの花が咲き誇っています。新緑が目にもまぶしい季節となりました。

新学期が始まって1か月。どの子も、一つ学年が上がって、新たな気持ちでがんばろうとしている気持ちが伝わってきます。

先日の学校説明会でもお話しした、2024年問題についてです。バスやタクシー、トラックなど運輸業界の働き方改革や待遇改善に関する法律がこの4月から施行されたことによる、さまざまな問題のことを呼びます。ちまたでは、バスの便数が減ったり、タクシーの台数が減ったりしています。これにより、学校行事も影響を受けています。

これまで、バスを借り上げて遠足や校外学習、体験学習や修学旅行に当たり前のように行っていました。ところが、今年はそのための観光バスの予約が取れないのです。いつもは、数社に依頼して見積もりを取り、価格の安いところに依頼をしていました。ですが、今年旅行会社が見積もりを提出するのを辞退したいと言ってきます。

すでに宿泊場所の予約も取れている体験学習や修学旅行のバスの予約がなかなか取れないときには大変に焦りました。（5年の体験学習、6年の修学旅行のバスはどうにか確保ができました！）

ほかの学年の遠足社会科見学など、バスの確保は難しいです。学校では、

- ・時期をずらしてバスを確保する
- ・バスでなく、徒歩や電車で移動する
- ・こちらが行くのではなく、来てもらう（動物園、プラネタリウム、出前授業など）

などの対応を検討中です。また、バスが確保できたとしても、延期の対応ができないため、学級閉鎖や非常変災の場合のリスクがあります。今、世の中がこのような状況であることをご理解ください。

今年もあいさつ名人の取組を行っています。1日に100人（回）あいさつをする。それを3日間行くとあいさつ名人になれます。朝のピロティー付近には、自発的に数人から十数人の「あいさつ隊」ができ、登校する児童にあいさつをしています。とてもほほえましく、活気のある朝の風景が見られます。

1年に1枚の賞状をぜひ、全員がもらってほしいと思っています。

